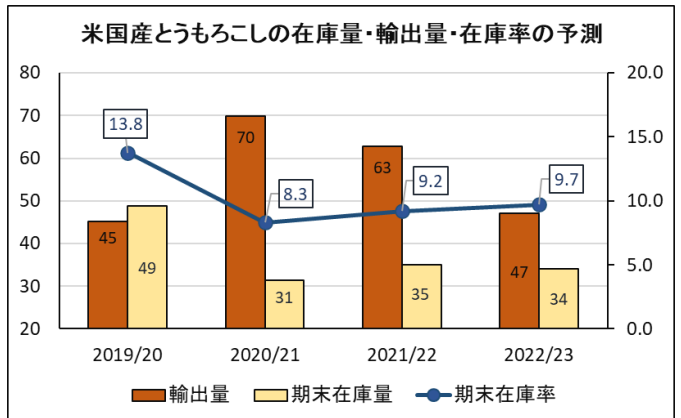
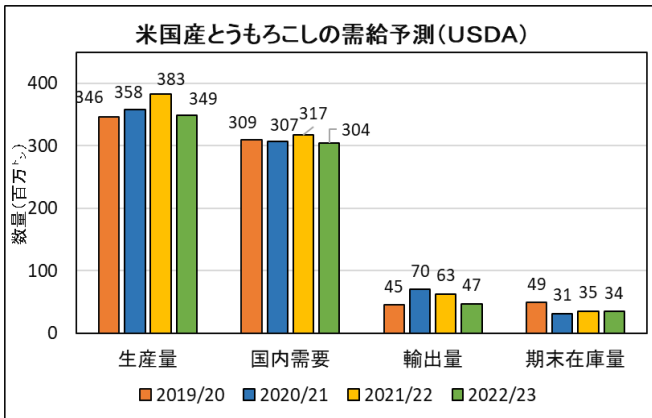


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和5年3月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2022/23（令和4年9月～5年8月）年度の需給予測

- 【生産量】 3億4,876万トﾝ (前月同予測)
- 【単収】 10.88 トﾝ/ha (前月同予測
(173.3 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億0,393万トﾝ (前月同予測)
- 【輸出量】 4,890万トﾝ (前月予測比：▲191万トﾝ)
- 【期末在庫】 3,218万トﾝ (前月予測比：+191万トﾝ)
- 【期末在庫率】 9.1% (前月予測比：+0.59%)
(世界の期末在庫率 26.5%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	6月	7月	8月	9月	10月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	758.5	663.2	632.1	681.6	685.6
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	428.5	463.5	478.2	438.9	411.4
為替相場(円/ドル)	130.4	136.1	135.1	139.8	145.1
フレート (ドル/トﾝ)	76.6	70.3	60.9	51.3	60.0

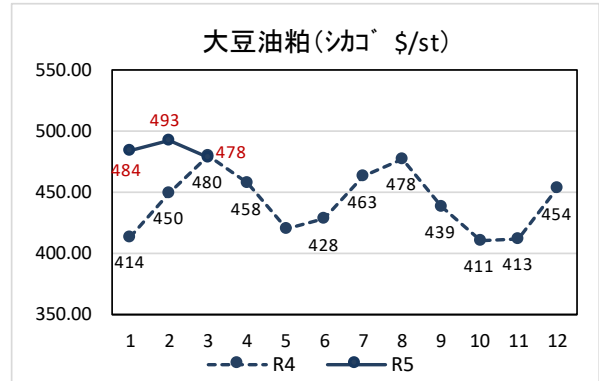
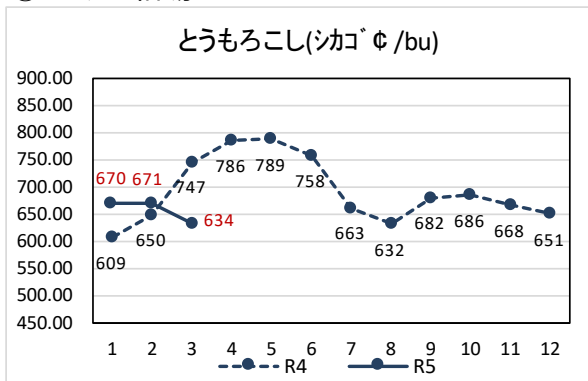
区分/月平均	11月	12月	R5.1月	2月	3月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	668.2	650.9	670.4	671.1	634.3	↓
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	412.8	453.7	484.2	492.9	478.4	↓
為替相場(円/ドル)	146.2	137.9	132.1	130.4	135.0	↑
フレート (ドル/トﾝ)	53.6	57.1	48.5	47.4	53.2	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R5.3.27)までの平均値

(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート

③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

